

ガールスカウトやまなし



生きるが育つ。
ガールスカウト

一般社団法人
ガールスカウト山梨県連盟

〒400-0811 山梨県甲府市川田町517 山梨県立青少年センター内
TEL&FAX 055-228-6637 E-mail: gs-ymnsi@eps1.comlink.ne.jp

No.02
発行/平成25年3月16日

スカウトのつどい

2013年2月2日(土)～3日(日)
愛宕山少年自然の家

テーマ：「ワタシノチカラ+ミンナノチカラ＝“無限大”」

内容：連盟キャンプの反省から、ガールスカウト技術やリーダーシップ能力の向上を目指し40名の参加者により盛況に行われました。楽しく学べるプログラムだったので、スカウトたちもいきいきと活動していました。またリーダーも、所々スカウトよりはりきって参加していて盛り上がりました。

～スカウトのつどい「ワタシノチカラ+ミンナノチカラ＝“無限大”」に参加して～

私は2月2日から3日に愛宕山少年自然の家で開催されたスカウトのつどいにて実行委員として参加しました。今回のつどいはガールスカウト技術やリーダーシップ能力の向上、幅広い年齢のスカウトとの活動を通じ今後のスカウト活動にいかしてもらうことを目的に行いました。

まず1日目にはアイスブレーキングを兼ね自己肯定感ゲームを行いました。初めて会う友達に戸惑いながらも、イメージエクササイズというパトロールメンバーそれぞれを花、動物、色にたとえて第一印象をイメージするというゲームをしました。自分で思っていたイメージとは違う印象を持たれたり、自分の思っていたイメージと同じ印象だったりそれぞれに自分というものをもう一度見つめなおす時間を持つことができました。夜はフレンズの実行委員の企画したプログラムを実施しました。ロープ結びをしたり、ガールスカウトに関するクイズをしたり、お菓子くい競争をしたりしながら、文字を集めてキーワードを見つけるゲームをしました。パトロールシステムを活用し、お互い助け合い協力しながら楽しくガールスカウト技術の復習、獲得ができました。

2日目には「Wonder Activity」を行いました。大縄跳び、着ぶくれ選手権、パトロール2人三脚、えびしっぽ取り、風呂敷トランポリンなどパトロールごとに団結し、スカウト技術を使い臨機応変に活用しながら競技に取り組みました。スカウトだけでなくリーダーパトロールも参加し、スカウト以上に張り切って頑張りました。着ぶくれ選手権ではレンジャーはいったい何枚着たんだろうと思うくらい、いろんなアイテムをうまく組み合わせながら工夫していました。レンジャーになると今まで培ってきたガールスカウト技術がとても生かされていました。最後にパトロールメンバー同士で2日間を振り返りメンバーそれぞれに合う賞を決め、表彰しました。

この2日間は短い時間でしたが、自分を見つめ、お互いの良いところを認め合い、協力し、パトロールシステムを生かした活動ができました。県の活動は新たな仲間との出会い、新たな活動の原動力となるものです。シニア・レンジャーの皆さん忙しい毎日だと思いますが、うまく時間を使いぜひ県の活動にも参加してください。新たな発見がありますよ。 2団 リーダー 菊島志保

【スカウト実行委員の感想】スカウト実行委員を初めてやり、大変さやどのように行っていたのか知ることができ、前に出ることへの自信にもなりました。 Rr. 6団 宮下華々



↑ちょっと緊張気味ですが、ちゃんと自分たちの言葉で発信しました



↑一人の力は小さくてもみんなで協力しあえば大きな力が生まれます



ヤングリーダー全国大会 in 山梨 2012年9月15日(土)～17日(月)

山梨県立八ヶ岳少年自然の家

【みんな来～し!! エネルギー製造高原】

参加人数 / 17 都道府県 44 名、実行委員 5 名、
連盟理事・スタッフリーダー 5 名

今年度のヤングリーダー全国大会は、昨年大会時に名乗りを上げ、山梨で開催することになりました。今回のプログラムはギャザリングを中心にヤングリーダーが日頃抱えている悩みや想いを全国の仲間たちとぶつけ合い、共有することでこれからの活動への活力を生み出して欲しいという想いをもとに進めました。

当日のギャザリングでは、全国のヤングリーダーたちと、自分たちの地域で行っていることについて情報を共有したり、自分と同じ悩みを持った人達がいるということで安心感を得ることができたりと、とても有意義なギャザリングができたと思います。

また、今回はギャザリングだけでなく山梨の自然を堪能してもらいたいという思いもあったので野外料理と冒険ハイクもプログラムに取り入れました。

自然の中で身体をいっぱい使って仲間と協力することができ参加者からはとても楽しそうな様子が見受けられました。

事後アンケートからは参加者がエネルギーを製造することができたという感想をいただけて実行委員一同達成感でいっぱいでした。

私は実行委員長という立場での参加で不安や緊張ありましたが、今後の活動への自信とやる気にもつながりました。大変だったけど今はやって良かったという気持ちで溢れています。とても良い経験をさせていただいたことを、ヤングリーダー全国大会 in 山梨開催に当たりご協力くださった皆様に感謝しております。ありがとうございました。 ヤングリーダー全国大会 in 山梨実行委員長 18 団 瀧口朋子



↑青空と澄んだ空気、仲間たちとの楽しい時間。エネルギー満タン!!

ガールスカウト日本連盟 浅野万里子会長 来県 2012年11月17日(土)

富士吉田市立青少年センター

日本連盟 浅野万里子会長講話【生きるが育つガールスカウト】

参加者 / トレーナー 21 名・役員 10 名
県連盟リーダー 21 名・指導者委員 2 名

南関東地区トレーナーセミナーに浅野会長が来県され、講話を頂きました。

日本連盟浅野万里子会長の話を聞き、日々の活動が世界へつながっていることを強く感じ、またガールスカウトの魅力を確認しました。ガールスカウト日本連盟 2020 のビジョンは「すべての少女と若い女性が声をあげ、よりよい社会にするために行動をおこす」ということだと聞きました。声をあげ、行動できる女性となるためには世界を広く、様々な視点から見る「目」が必要です。世界中の問題を知り、「自分たちに何ができるか」を考える、という普段の集会在そのような「目」を育てていると思います。人がたくさん集まって関わり合う中で人は磨かれていきます。たくさんの仲間を大切にしていればより良い活動をしていきたいと思います。 6 団 リーダー 榊菜美



↑大変貴重で有意義なお話を伺いました

【ともだち増やそう作戦】テンドーフット体験集会 2013年3月2日(土)

アクションプランの一環としてテンドーフット部門の増強を図るため【ともだち増やそう作戦】が決行されました。 国中地区「青少年センター」クラフト体験 / 郡内地区「宝鏡寺」カートンドック、野外ゲーム

【参加者のコメント】郡内地区宝鏡寺…嫁いだ娘の5歳になる孫娘と参加させていただきました。活発な孫は楽しそうにカートンドックやゲームに参加しその様子を見守る事が出来あつという間に時間が経ちました。外は風が強く、建物の中もとても寒く感じましたが寒さも吹き飛ばすように久しぶりに自然の中でのいる体験させてもらいました。両親が共働きの為これから成長していくなかでガールスカウトの「やくそくとおきて」が出来るように、そして自然の中で楽しく遊んだり自分で考えて行動できる様になって欲しいと考えました。貴重な体験有り難うございました。



貨物列車シュッシュッシュ♪♪♪んんん長くな～れー

【編集後記】今年度は、山梨県連盟設立記念キャンプ、ヤングリーダー全国大会、南関東トレーナーセミナーと大きな事業が立て続けにありましたが、連盟理事、運営スタッフ、参加者すべての情熱と協力により素晴らしい活動ができたと思います。「故(ふる)きを温(たず)ねて新しきを知る」山梨県支部から山梨県連盟へと移行し、ますますの発展と成長に期待が膨らみます。



ガールスカウト山梨県連盟設立記念キャンプ特集

キャンプだホイ、仲間だホイ、力を合わせてホイホイホイ

2012年8月4日～6日 ハヶ番少年自然の家



スカウト生活最後のキャンプ
この仲間とできて良かった
ガール最高！！

Rr.3 12団
白川 文子

部活を休んで正解でした！
とっても楽しかったです！

Rr.1 10団
渡辺 菜穂子

とても楽しい3日間を過ごす
ことができました！
みんなありがとう！

Rr.1 12団
小澤 美春



いもむしパトロール最高！！
スカウトとしてのキャンプは
最後だけど、これからも頑張る！
Rr.3 15団 坂本 留海

この3日間パトロールのみんな
と協力してキャンプが成功したと
思います。とても楽しかったです。
Rr.1 13団 五味こころ

キャンプ久しぶりだったけど
すごく楽しかったです。
みんなありがとう
Rr.1 15団 鈴木 葉子



楽しかったことは冒険ハイクです。
それは、パトロールの仲間と協力
してできたからです。
これからもいろんな人とパトロール
になって、友達を増やし協力して
いきたいです。
Jr.5 10団 新藤 千尋



たくさんの人と仲良くなり、色々
な事を学べて良かったです。
今回学んだことをこれからも
生かしていきたいです。

Jr.5 2団 島津 ななみ

みんなに誕生日を祝ってもらえて良かった！
来年もキャンプ楽しみたい(*^v^*)
Rr.1 1団 酒井 可南子

友達がたくさんできたり、みんな
と一緒に楽しく遊べて良かった
Jr.4 12団 前田 桃香



この3日間でたくさん友達が
出来たので、これからも友達を
作っていきたいです。
Jr.5 1団 榎本 彩七

いろいろ注意されたけど楽しい3日間でした。
Sr.3 3団 権守 星南

友達たくさんできた～(-^o^-)次でもたくさん作るゾ！
Sr.2 19団 竹下 まどか

褒められるより注意されることが多かったけど
3日間でいろんな子と仲良くなれて良かった。
Sr.1 4団 高山 紗也加



みんなの力と絆があれば
きっと、これからもがんばれる！

注意されることが多かったけど
パトロールの皆と協力して過ごせ
て良かった。

Sr.1 18団 小佐野 遙



たくさんの思い出と成長を抱えて家路へ
また、みんなで楽しいキャンプをしようね

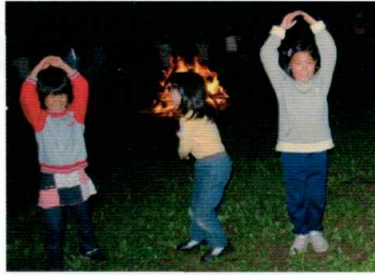


楽しかったキャンプ またみんなといっしょにやりたいね！

キャンプファイヤーのゲームが楽しかった。
Br.2 1回 みやした にこ



キャンプファイヤーの出し物の「マルモリ」が緊張したけど成功してうれしかった
Br.3 10回 しみず ゆいか



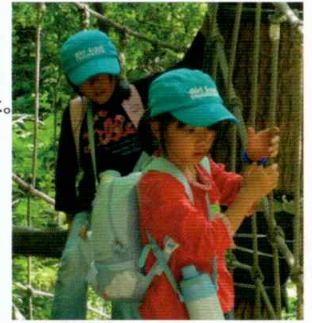
Br.全員でマルモリダンスが出来て楽しかったです。
Br.3 13回 ほしの いろは



キャンプファイヤーで「マルモリ」がうまくおどれてよかった。
Br.3 4回 しみず さくら

ぼうけんハイクもスリルがあった
Br.3 10回 たけうち さな

ぼうけんハイクをぜんぶやれたかった。
Br.2 9回 やない せいこ



「やきすぎプレスレット」を作って楽しかったです。
Br.3 13回

くぼた まい



冒険ハイクが一番楽しかった。「空中散歩」は高くてこわかったけど、クリアできてよかった。
Br.2 12回 わかつき みゆう

友達がいっぱいできてよかった
Br.3 2回 やぐち みな



1日目のカレーのご飯がかたくてこまりました。次はもっと上手に作りたいです。
Br.2 1回 うえはら まりか

MORI NO CAFE

「かたくりの会」による【森のカフェ】暑さと疲れでへトへトなスカウトたちを、手作りのバームクーヘンや、ドライフルーツのケーキ、冷たいドリンクで迎えてくれました。テーブルいっぱいになった甘くておいしいお菓子や食べ物。「冷たいカルピス？おいしい紅茶もあるよ」そんな優しい言葉にホッと癒されるぜいたくな空間でした。



2012年連盟キャンプを振り返って (振り返りシートより)

今回の連盟キャンプで掲げた目的は「野外活動で自然に親しみながら、パトロールシステムと規律訓練の実施」だった。最終日を除き天気に恵まれ、スカウトたちは八ヶ岳の自然の中で存分に活動することができたようだ。なぜなら、振り返りの中でスカウトが挙げた「楽しかったこと」は一番から順に「冒険ハイク」「ナイト追跡」「キャンプファイヤー」番外に「野外料理」が入っていたからだ。

冒険ハイクでは設定された課題にドキドキワクワクしながら挑戦。ナイト追跡では暗闇の中を歩いた。めったにできない体験だ。長いキャンドルロードを進んだ先で行なったキャンプファイヤー。あの盛り上がりはヤングリーダーのエネルギーが全部門に伝わりこだました感がある。一ヶ団だけで行うキャンプファイヤーでは味わうことのできない“エネルギー発散”体験とそこから生まれる“一体感”をスカウトは身体中で味わうことができたに違いない。

自主プログラムの時間、ヤングリーダーを中心に心配になるほど熱心に長い時間踊りの練習をしていたブラウニーたち。満足感・達成感を伴う楽しさを存分に味わったことだろう。



端から順に積み込んだ。そして重たくなったりヤカーを今度はその仲間たちが皆で押して返却場に向かって行った。キャンプ場では見慣れた光景だ。でも今回はいつもと違うところが一つあった。合羽姿のスカウトたちがニコニコしているのである。スカウトの笑顔。そしてスカウトの成長。ガールスカウト活動の喜びは、まさにここにある。

パトロールシステムおよび規律訓練の実施については部門によって様子が異なる。年長部門は、次には「時間を守る」「自分で考え行動する」「仲間の意見を聞く」といった振り返りが多く出た。集団の中で生活を共にする時に必要なことを体験から気づいたようだ。ジュニア部門の「嫌だなと思ったこと」の中で「友達ともめたこと」「悪口を言う子がいたこと」「ちよっと無視されたこと」があった。嫌だなあと思う体験は大切である。どんなことをすれば嬉しくなるか、どんなことをすれば嫌な気持ちになるか、キャンプの中で経験した。この経験の積み重ねから自制心や他の人を理解する力が育っていく。

徹営の日はあいにくの雨。合羽を着てジュニアが二人でリヤカーを引いてきた。地区の仲間が寄ってきて資材を

